

発行所

BSサミット事業協同組合 広報委員会

〒104-0031 東京都中央区京橋3-9-4 新京橋ビル3F TEL:03-3538-2900

www.bs-summit.jp

BSサミット
事業協同組合

2023年度 新体制 各理事紹介

自動車メーカーに認められる モビリティサービスの全国ネットワークを構築!

BSサミット事業協同組合は5月から新年度がスタートとなります。今年1月に開催したBSサミット新春賀詞交歓会にて発表した通り、多様化する次世代モビリティのアフターサービスに対応するため自動車メーカーに認められる全国ネットワークへと大改革を推し進めて参ります。そのために、入会基準の対象を指定整備工場まで拡大し、2024年を目処に組合員数を700社に増やすことに取り組んで参ります。提携損害保険会社および協賛会社をはじめとする関係諸機関の皆様におかれましてもより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



理事長 **磯部 君男**
株式会社中央钣金 取締役会長

専務理事 財務担当理事
関東甲信越ブロック
メーカーに認められる
整備工場拡充委員会 担当

黒木 康男
株式会社アクセス 代表取締役

副理事長 組織戦略協議会議長
中国・四国・九州ブロック
販売促進委員会・広報委員会 担当

藤野 利浩
朝日自動車株式会社 代表取締役

副理事長
中部・近畿ブロック
フロント教育委員会 担当
近畿ブロック担当理事

増田 洋一
株式会社ミツイオートサービス 代表取締役

副理事長
北海道・東北・首都圏ブロック
次世代自動車研究委員会 担当

石井 英幸
株式会社センチュリーオート 代表取締役

**首都圏ブロック
担当理事**

西村 裕也
株式会社ABN 会長

**関東甲信越ブロック
担当理事**

西澤 謹四郎
株式会社カネキ自動車 代表取締役

**東北ブロック
担当理事**

齊藤 司
株式会社カーメンテナンスサイトウ 取締役

**北海道ブロック
担当理事**

市成 秀人
株式会社市成ボデー 代表取締役

**九州ブロック
担当理事**

田中 俊明
株式会社カーポートタナカ 代表取締役

**四国ブロック
担当理事**

野崎 敬三
株式会社野崎自動車 代表取締役

**中国ブロック
担当理事**

福本 昇
株式会社福本自動車工業 代表取締役

**中部ブロック
担当理事**

疋田 博康
株式会社フジオイル 代表取締役

監事

浦 彰彦
株式会社浦車体整備工場 代表取締役

**理事
販売促進委員長**

松村 真也
株式会社リョウシン 取締役会長

**理事
次世代自動車研究委員長**

熊本 匡史
株式会社初石钣金 代表取締役

**理事
フロント教育委員長**

奥谷 丈輝
株式会社ガラージュモリ 代表取締役

監事

林 宏宣
株式会社ボデーショップ林 代表取締役

**理事
二世会担当**

若松 伸一
株式会社ワカマツ自動車 代表取締役

**理事
ロードサービス委員長**

森松 和博
株式会社トールカーサービスジャパンウ留米支店 代表取締役副社長

**理事
広報委員長**

栄治 保則
株式会社栄モーター 代表取締役

事務局 新任スタッフの紹介

この度BSサミット事務局に新たなメンバーが加わりましたのでご報告いたします。

4月1日より、事業推進部長として五島哲夫が就任いたしました。今後とも宜しくお願い申し上げます。

メーカーに認められる 整備工場拡充委員長

坂井 光藏
株式会社坂井モーター 代表取締役

2面では全国の支部長をご紹介します。

クラウド型自動車钣金業務支援システム



らくらく導入、かんたん操作

『日常業務の効率化』をサポート!



钣金伝票発行



3D 部位部品選択



钣金工程管理

いつでも、どこでも システムを使いたい!

と思ったことはありませんか?

ブロードリーフのクラウドは

すぐに使えて、場所、端末に依存しない、

新しい働き方を実現します。

必要な機能を必要な分だけ導入可能、

組み合わせは自由自在です。

詳細はQRコードを読み込んでください



株式会社ブロードリーフ



BSサミット
事業協同組合

2023年度 支部長紹介

北海道ブロック

北海道第一支部
三愛自動車工業(株)

代表取締役 大畑 揮義

北海道第二支部
(有)横山修理工場

代表取締役 横山 等

北海道第三支部
(有)まきのボデー

代表取締役 牧野 泰尚

東北ブロック

秋田支部
(有)平和自動車塗装

代表取締役 木曾 優作

岩手・青森支部
(有)親和自動車整備工場

専務取締役 荒川 昭彦

宮城・山形支部
(有)小茄子川鍍金塗装工業

代表取締役 小茄子川 和宏

福島支部
(株)船生商会

代表取締役 船生 康二

関東甲信越ブロック

新潟支部
(株)栄モーター

代表取締役 栄治 保則

長野第一支部
(株)車屋Hizume

代表取締役 船田 信

長野第二支部
(株)ボディーショップキガサワ

代表取締役 気賀澤 信之

茨城支部
(株)本間商事

代表取締役 本間 好一

群馬・栃木支部
金子自動車鍍金塗装(株)

代表取締役 金子 智律

山梨支部
大進自動車工業(有)

代表取締役 齊藤 哲治

首都圏ブロック

東京支部
(株)服部自動車鍍金工業

代表取締役 服部 憲一

千葉支部
(有)芝野オートサービス

代表取締役 芝野 洋一

埼玉支部
(有)ボディーショップ佐野

代表取締役 佐野 秀輔

神奈川支部
(株)内藤自動車

工場長 三浦 和裕

中部ブロック

静岡支部
(株)カマド

代表取締役社長 小林 雅彦

愛知支部
(有)近藤自動車

代表取締役 近藤 洋司

岐阜支部
(株)豊田モーターズ

代表取締役 豊田 典義

三重支部
(有)一志鍍金塗装

代表取締役 馬場 工

富山支部
多田自動車工業(株)

代表取締役 多田 哲郎

石川・福井支部
キヌモ(株)

代表取締役会長 林 隆信

近畿ブロック

大阪支部
高原自動車工業(株)

代表取締役 高原 丈典

兵庫第一支部
(有)辻本自動車工業所

代表取締役 辻本 博

兵庫第二支部
(株)ナカムラ

代表取締役社長 中村 正行

奈良・和歌山支部
(株)亀岡

代表取締役社長 亀岡 正策

京都支部
(株)大嶋カーサービス

代表取締役 大嶋 明

滋賀支部
(株)エムランド

代表取締役 藤本 昌樹

中国ブロック

岡山・鳥取・島根支部
(有)石川塗装鍍金工業所

取締役社長 石川 実

広島第一支部
丸菱自動車(株)

代表取締役 森園 俊樹

広島第二支部
(株)備後鍍金

代表取締役 小林 秀教

山口支部
(有)関門自工

代表取締役 岩崎 仁

四国ブロック

香川・徳島支部
(有)香川テストセンター

役員 池田 智信

愛媛・高知支部
(株)浜村自動車

代表取締役 浜村 義仁

九州ブロック

福岡支部
(有)山田自動車

代表取締役 安武 好博

大分支部・北九州支部
辻自動車工業(株)

専務取締役 辻 晃秀

西九州支部
(株)有明鍍金塗装

代表取締役 梶原 啓介

熊本支部
(有)西村鍍金塗装

代表取締役 西村 謙介

宮崎支部
(有)小田自動車

代表取締役 小田 昭

鹿児島支部
隼人自動車工業(株)

代表取締役 平出水 伸也

沖縄支部
(株)中部自動車整備工場

代表取締役 山城 竜治

問1 次の空欄を埋めて式を完成させよ。

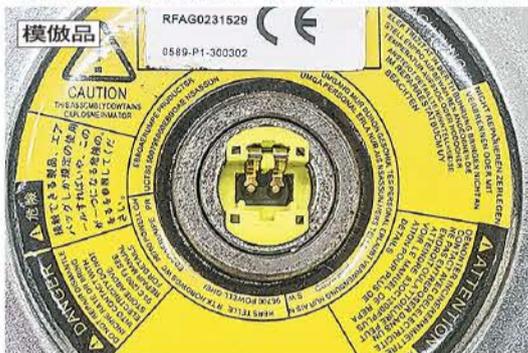
CO₂の少ない移動 = スマス × パートナー × モビリティ

サステナブルな社会。それはお客さま、
パートナーとともに描く未来です。

意図せず購入して取り付けると大事故につながる！ 「模倣エアバッグ」の危険性と対策



▲左が純正品で、右が模倣品。裏側を見てもインフレーターが異なっているが、これだけで模倣品と判別することは困難である



自動車メーカー教社の模倣エアバッグを販売目的で所持したなどとして、群馬県在住でパキスタン国籍の中古車販売業の男4人を商標法違反容疑で警視庁生活経済課が逮捕したことが令和5年1月26日に新聞各社やテレビ、ネットニュースで報道されました。容疑者は海外から部品を輸入して模倣エアバッグを製造し、新品や未使用品と偽って国内大手インターネット取引サイトで純正品の半額程度で販売していたとされています。本事件をきっかけとして、BSサミット事業協同組合・広報委員会は、模倣品が見つかったる自動車メーカーの1社である日産自動車株式会社に取材を申し入れ、事件の背景や模倣品の見分け方、意図せず模倣エアバッグに交換してしまった際の危険性などについてお話を伺いました。

「2021年に、ホンダ米国法人から模倣エアバッグに関する情報入手しました。自動車メーカーが協力し、当該業者の各社模倣エアバッグの販売実態を調査したところ、国内大手インターネット取引サイトで販売されていることが確認できました。当該業者が模倣エアバッグを繰り返し扱っており、悪質性が高いと判断して警察に相談しました」

「模倣エアバッグはどこで販売されているのでしょうか？」
「ほとんどがインターネット取引で流通していると思われまゝです。流通経路をたどるとは非常に困難です。発見次第、インターネット取引業者に削除を請うることを行っています」

「模倣エアバッグはどこで販売されているのでしょうか？」
「模倣エアバッグは、輸入差止め申立を行い、模倣エアバッグの輸入を水際で差止めたり、インターネット取引業者者に模倣エアバッグの販売機会をなくすよう呼びかけています」

「2021年に、ホンダ米国法人から模倣エアバッグに関する情報入手しました。自動車メーカーが協力し、当該業者の各社模倣エアバッグの販売実態を調査したところ、国内大手インターネット取引サイトで販売されていることが確認できました。当該業者が模倣エアバッグを繰り返し扱っており、悪質性が高いと判断して警察に相談しました」

「模倣エアバッグはどこで販売されているのでしょうか？」
「模倣エアバッグは、輸入差止め申立を行い、模倣エアバッグの輸入を水際で差止めたり、インターネット取引業者者に模倣エアバッグの販売機会をなくすよう呼びかけています」

「模倣エアバッグはどこで販売されているのでしょうか？」
「模倣エアバッグは、輸入差止め申立を行い、模倣エアバッグの輸入を水際で差止めたり、インターネット取引業者者に模倣エアバッグの販売機会をなくすよう呼びかけています」

「模倣エアバッグはどこで販売されているのでしょうか？」
「模倣エアバッグは、輸入差止め申立を行い、模倣エアバッグの輸入を水際で差止めたり、インターネット取引業者者に模倣エアバッグの販売機会をなくすよう呼びかけています」



▲左が純正品で、右が模倣品。ふたつを見比べてみると、エンブレムのプラメッキのクオリティがやや低いことが見て取れる。どちらかが模倣品という目で見れば判別できるかもしれないが、単体では難しいだろう

純正品

模倣品

「エアバッグに限らず、模倣品の外観は巧妙化しており、インターネット上の出品画像情報だけで即座に模倣品だと見分けられることはとても困難です。比較的わかりやすいのは、エンブレムです。プラメッキのクオリティがやや低かったり、SRS AIR BAGの影の文字のクオリティがやや粗かったりします。とはいえ、模倣品という前提で注視すれば判別できる場合もあります。部品単体で判別するのは困難です。部品単体で凝視してようやく判別できるレベルのものも車面に取り付けられてしまえば、判別は困難です」

「エアバッグに限らず、模倣品の外観は巧妙化しており、インターネット上の出品画像情報だけで即座に模倣品だと見分けられることはとても困難です。比較的わかりやすいのは、エンブレムです。プラメッキのクオリティがやや低かったり、SRS AIR BAGの影の文字のクオリティがやや粗かったりします。とはいえ、模倣品という前提で注視すれば判別できる場合もあります。部品単体で判別するのは困難です。部品単体で凝視してようやく判別できるレベルのものも車面に取り付けられてしまえば、判別は困難です」

BSサミットニュース読者へ伝えたいことありますか？

「エアバッグの模倣品は非常に危険ですが、模倣品と見分けられることは難しいため、必ず信頼できる正規販売会社から純正品をご購入頂きますよう、ご理解とご協力をお願いします」

知っておこう自動車豆知識 ～様々な模倣品～

このコーナーでは、自動車アフターマーケットに関する基礎知識を解説致します。プロの方でも「なんとなく聞いたことはあるけど…」という曖昧な知識があるのではないのでしょうか。このコーナーでしっかりと知識を身につけましょう。

今回のテーマは「様々な模倣品」です。数年前からインターネット取引サイトなどで、自動車メーカーや部品メーカーが製造した純正品と見分けがつかない模倣品が、新品や未使用品と偽って純正品よりも安価な価格で数多く出品・販売されており問題視されています。そこで、模倣品や海賊版の対策総合窓口を設置している特許庁の報告情報をはじめ、模倣品の取り締まりを行っている業界団体の活動内容や、同団体が公開している純正品と模倣品の比較試験動画について紹介致します。

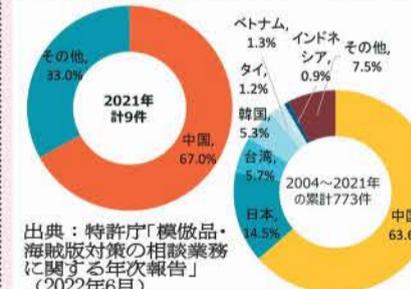
模倣品・海賊版の製造国は主に中国

内閣は、世界各国で製造・流通している日本ブランドの模倣品・海賊版の根絶や、日本の製造業が生み出す付加価値の増加を図る目的で特許庁に「模倣品対策室」と「政府模倣品・海賊版対策総合窓口」を設置しています。特許庁の「2022年版模倣品・海賊版対策の相談業務に関する年次報告」によれば、2021年度はインターネット取引（通販サイト、オークションサイト、フリマアプリ、SNS、違法アップロード）に関連する相談・情報提供が1,391件あり、フリマアプリなどインターネット上のCtoC取引における模倣品出品に関する相談・情報提供が多数寄せられているようです。また、相談案件のうち模倣品・海賊版の製造国の半数以上が中国だったことが判明しています。模倣品・海賊版は依然として世界中で被害が発生しており、法の目や取締当局

インターネット取引に関する相談・情報提供の割合



製造（発生）国・地域が判明している相談案件の割合



の監視の目をかいくぐるように、一層巧妙化・悪質化し、侵害行為を何度も繰り返す再犯が後を絶たない状況があると特許庁は報告しています。

純正品と模倣品を比較した動画を公開中

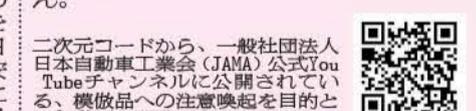
一方、一般社団法人日本自動車部品工業会（JAPIA）では、2008年から海外模倣品取締りの機関向けに、模倣自動車部品の取締りをサポートするための意見交換会や真贋判定セミナーなどを実施しています。また一般社団法人日本自動車工業会（JAMA）でも消費者が安心・安全に自動車を利用できるように模倣品被害の保護を目的とし、模倣品

への対策や消費者啓発、政府へのロビー活動などを積極的に行っています。

JAPIAとJAMAでは、市場で売られていたいくつかの模倣品をサンプルとして入手し、純正品と模倣品の構造や性能の比較試験を行った動画も公開しています。動画の中では、オイルフィルター、プラグ、ブレーキパッド、エアバッグの純正品と模倣品を比較した結果がわかりやすく紹介されています。模倣品は、性能や品質が純正品と比べて著しく劣るものが確認されており、模倣品を装着することで走行中に問題を生じさせ、搭乗者の安全に関わる重大事故を引き起こす可能性があることが、動画で注意喚起されています。

一般ユーザーがインターネット取引で入手した部品が模倣品や海賊版の場合もあり、整備工場に持ち込まれるケースも増えております。製造元や販売元が不明な部品で交換作業を行ってしまうことがないように、純正品がベストな選択であることは間違いありません。

二次元コードから、一般社団法人日本自動車工業会（JAMA）公式YouTubeチャンネルに公開されている、模倣品への注意喚起を目的とした動画を閲覧できる



エーミング作業支援 iPadアプリ 楽々エーミング
エーミング用ターゲットの設置位置の計測と設置時間をiPadを使って短縮
新機能 ペンレスモードを新たに追加
エーミング用スタンドセット ITS-01-SET

エーミング作業の前にはホイール・ボディアライメント作業が必要です
CAR-LINER
ボディもダメージも選ばない
カーロニック・ビション2 X2/X3
HUNTER
ホイールアライメントの新時代を切り拓く
ホークアイエリート WA670

地域の損害保険会社や整備事業者などを招き 情報交換会を開催

中部ブロック 石川・福井支部 富山支部 活動報告



2023年4月20日(木)にBSサミット事業協同組合 石川・福井支部が、4月24日(月)にはBSサミット事業協同組合 富山支部が、地域の損害保険会社や整備事業者などを招き、交流を深めると共に進化を続ける最新の自動車の修理がどのように変化しているのかを一緒に学ぶ場として情報交換会を開催しました。

石川・福井支部

石川・福井支部の情報交換会「春の情報交換会」は、損害保険会社の代表者からご挨拶を頂いた後、株式会社ジェイシーレゾナンス・松永博司氏による「電子制御装置整備の過渡期におけるコンプライアンス」というテーマの講演が約1時間行われました。松永氏は、①現在の自動車アフターマーケットを取り巻く環境、②今後の国内自動車マーケットの展望、③ますます重要になる電子制御装置整備と連携、④勝ち残っていくための体制作り、以上4つの項目毎にデータや実例を交えて講演を進め、電子制御装置整備対象車と非対象車が混在する時代だからこそ法律を正しく読み込みコンプライアンスに対応することが、入庫誘導を行う損害保険会社にとっても、BSサミット組合員工場にとっても大切であると説明されました。



富山支部 講演会の様子

また今回の情報交換会では、3月7日(火)に第20回国際オートアフターマーケットEXPO2023会場で行われたBSサミットによる出展者プレゼンテーション「自動車メーカーに認められる整備事業者への近道」動画視聴の時間が設けられ、BSサミットがなぜ、車体整備からモビリティサービスへの転換を掲げているのか、なぜ、自動車メーカー



中部ブロック担当理事の正田

との提携を念頭にモビリティサービスの全国ネットワーク構築を目指しているのかについて、損害保険会社をはじめとしたゲストの方々に説明を致しました。さらに懇親会前の挨拶では、BSサミット中部ブロック担当理事の正田部長から、より詳細な説明と具体的に全国ネットワークを構築するための同志を求めている旨の説明が行われました。

富山支部

BSサミット富山支部 講演会・懇親会には、損害保険会社以外にも協賛会社や地域部品商、さらにはオペレーターとして地域の整備事業者を招き、自動車関連業界の新たな方向性について共に学ぶ機会となりました。講演会の講師には石川・福井支部と同じく株式会社ジェイシーレゾナンス・松永博司氏が登壇し「電子制御装置整備の過渡期におけるコンプライアンス」というテーマで講演が行われました。松永氏は、自動車アフターマーケットを取り巻く環境が大きく変わる中で重要なこととは、お客様からの第一報を受け取る損害保険会社と作業を行うBSサミット組合員工場の双方が、ルールの変化を正しく読み取りユーザーに對峙して行くことだと説きます。講演会に参加いただきました方々からも大変勉強になった、大いに刺激を受けたとの声も頂いており大変有意義な会となりました。



株式会社ジェイシーレゾナンス・松永博司氏による講演「電子制御装置整備の過渡期におけるコンプライアンス」が行われた

今年1月13日(金)、国土交通省 自動車局整備課から、各地方運輸局および沖繩総合事務局に向けて、指定自動車整備事業における着色フィルム装着車の指導内容に関する通知が行われました。そもそもフロントガラスと前方ガラスへのカーフィルム施工は、道路運送車両法 第三章 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示第117条第4項第6号の中に「装着され、貼り付けられ、または塗装された状態において、透明であるもの。この場合において、運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る部分においては可視光線透過率が70%以上であることが確保できるもの」と義務付けられています。しかし国土交通行政法人自動車技術総合機構においては「PT-50、

業界動向 ニュース

製作から着色フィルムな土交通省 自動車局整備課どが装着された車両の取扱に、指定自動車整備事業者に対する指導が統一されていること、指導内容に関する通知が行われました。そもそもフロントガラスと前方ガラスへのカーフィルム施工は、道路運送車両法 第三章 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示第117条第4項第6号の中に「装着され、貼り付けられ、または塗装された状態において、透明であるもの。この場合において、運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る部分においては可視光線透過率が70%以上であることが確保できるもの」と義務付けられています。しかし国土交通行政法人自動車技術総合機構においては「PT-50、

カーフィルム装着車の「車検」や「フィルム施工」について

今回のポイントとしては、参考今年のは5月13日(金)に国土交通省から、各地方運輸局および沖繩総合事務局に向けて、指定自動車整備事業者に対する指導が統一されていること、指導内容に関する通知が行われました。そもそもフロントガラスと前方ガラスへのカーフィルム施工は、道路運送車両法 第三章 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示第117条第4項第6号の中に「装着され、貼り付けられ、または塗装された状態において、透明であるもの。この場合において、運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る部分においては可視光線透過率が70%以上であることが確保できるもの」と義務付けられています。しかし国土交通行政法人自動車技術総合機構においては「PT-50、



高額請求のロードサービスに注意

昨年度から、車の故障時などにインターネット広告で格安・迅速・高品質であることを強調している一部のロードサービス業者に注意喚起を行っています。支払時に高額な請求をされるという事案が全国で多発しています。これら高額請求のトラブルに巻き込まれるケースは、インターネット広告(検索連動型)に表示された業者と連絡をしようとするのが多いこと、多くの自動車保険にはロードサービスが付帯されており、事故だけでなく故障の場合でも自動車保険に付帯されているロードサービスを有効に活用することができ、我々BSサミット組合員



全自動フロンガス回収機 CS-YF134WS(2タンク型) POE PAG HFO-1234yf HFC-134a 兼用型

各種バッテリー完全対応充電器 BR-MAX70IS Brain Max. アイドリングストップ MF/シール、標準他 HighRate

D.Cインバータースポット溶接機 SW-VZ120 超高温、ホロン他 すべてに対応!

「明日をひらく」デンゲンの技術

DENGEN

3M Science. Applied to Life.™

3M パフォーマンススプレーガン

さらなる塗装の進化を その手で体感。

業界最軽量クラス
洗浄時間の短縮
精密な塗装性能
サイクルタイムの改善

交換可能なノズルと3M™ PPST™ シリーズ2.0 塗装用カップシステムとの組み合わせでより洗練された塗装システムをご提案します。

スリーエム ジャパン株式会社 カスタマー コールセンター
オート・アフターマーケット製品事業部 0570-011-211

2.0L モデルを追加 フルモデルチェンジ

2023年1月10日、トヨタはプリウスをフルモデルチェンジして発売しました。デビューから数えて5代目となる注目の最新モデルです。パワートレインは従来の1.8Lエンジンの他、新たに2.0Lエンジン (M20A-FXS) を追加し、モデルバリエーションを増やすとともに、トヨタが新たに展開するクルマのサブスクリプションサービス、KINTO (キント) にて専用グレードを販売するなど、新しい試みが行われています。一方、さらに燃費効率が優れたプラグインハイブリッドモデル (PHEV) は3月15日に発売。エンジンはHEV車にも採用された2.0Lエンジン (M20A-FXS) を搭載し、前モデルから拡張しました。なお、新型プリウスは2023年4月の登録車販売のランキングで全体の4位となっています。



5代目新型プリウス。ボディカラーは全8色を設定。このうちソリッドカラーベースの「アッシュ」と「マスタード」は新色として設定。出典：トヨタ自動車

鋭角のAピラー モノフォルムシルエット

新型プリウスのエクステリアはプリウスの伝統ともいえる、ボンネットフードからリヤゲートまでほぼ一直線に繋がったモノフォルムシルエットが踏襲されました。中でも特に目を引くのがフロントウィンドウの角度を極端に寝かせたデザインです。「Hybrid Reborn」をコンセプトに「一目惚れするデザイン」を目指した新型プリウスは、一見してプリウスと分かるものの、従来のプリウスとは一味違う、洗練されたデザインが強烈なインパクトを与えています。



ボンネットフードとほぼ一直線となったフロントウィンドウが話題の新型プリウス。出典：トヨタ自動車

19インチタイヤを採用 タイヤ交換作業の負担増

近年のトヨタ車はタイヤの大径化が急速に進んでいます。2022年9月に発売されたクラウンクロスオーバーの上級グレードには225/45R21のタイヤが標準装備され、大きな話題となりました。また新型プリウスでもZとGグレードで195/50R19のタイヤが標準装備されています。いずれも前モデルからタイヤサイズを大幅に拡大しているのが特徴です。自動車整備の現場ではタイヤの重量増などにより、整備士の負担が懸念されており、タイヤリフターなどの設備投資を検討する声も少なくありません。また、新型プリウスのホイール固定方法はホイールナット式ですが、近年のトヨタ車はホイールボルト式を採用するケースが多くなっており (bZ4X、クラウンクロスオーバーなど)、タイヤ交換作業において、より労力が求められるシーンが増加しています。

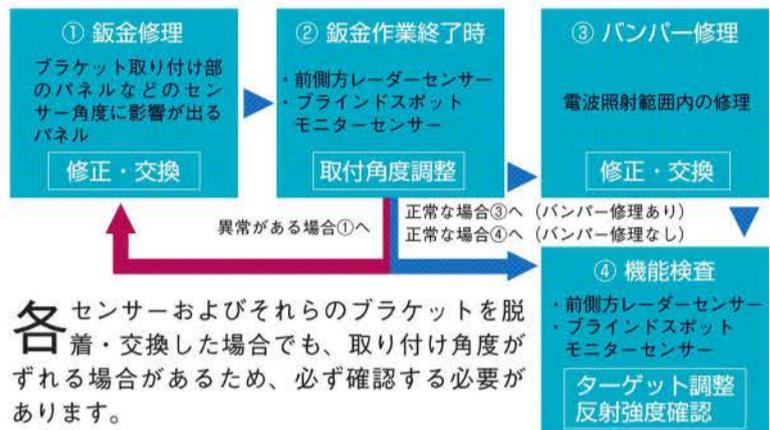


新型プリウスの19インチタイヤと19×6.5Jアルミホイール。

前側方、後方センシング 車体整備後の点検手順

新型プリウスには前方センシングの単眼カメラとレーダーの他、ブラインドスポットモニターセンサーに加え、新たに前側方レーダーセンサーがそれぞれ2つずつ装備されています。ともに車体整備を実施した際のセンサーの点検が必須となります。

- 前側方レーダーセンサー・ブラインドスポットモニターセンサーの点検手順
・ 钣金修理のみの場合 (バンパー修理なし) ①→②→④
・ バンパー修理が発生する場合 ①→②→③→④



各センサーおよびそれらのブラケットを脱着・交換した場合でも、取り付け角度がずれる場合があるため、必ず確認する必要があります。



前側方レーダーの電波照射範囲 (イメージ)。※実際の電波照射範囲は整備要領書などでご確認ください。出典：トヨタ自動車

バンパー補修後の必須作業 センサーの反射強度確認

また、フロントバンパーカバーおよびリヤバンパーカバーの電波透過エリアを钣金・塗装している場合は、前側方レーダーセンサー、ブラインドスポットモニターセンサー各電波の反射強度確認を実施することが必須となりました。反射強度確認はレーダーセンサーのエーミングに用いるリフレクターとスキャンツールを使用して実施し、バンパー ASSY が取り付けられた状態と、取り外した状態の「リフレクター反射強度」の差が基準値内であることを確認する作業です。钣金・塗装作業のみならず、前後バンパーカバーにプロテクションフィルムを貼った場合も電波の反射強度が変わる可能性があるため、反射強度確認を実施する必要があります。なお、軽衝突の疑いがある場合やセンサーの軸ズレのDTCが出ている場合でも反射強度確認が、フロントサイドレーダーセンサービーム軸確認、ブラインドスポットモニタービーム軸確認の実施が求められます。

LPW 溶接を採用 修理はプラグ溶接にて実施

前モデルの接合技術では溶接打点のピッチを短くするレーザースクリュウ溶接 (以下、LSW) が用いられていましたが、新型

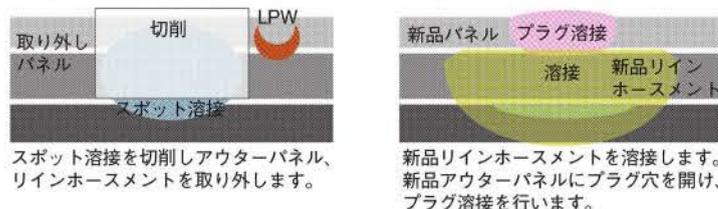
プリウスでは LSW に変わり、レーザーピニング溶接 (以下、LPW) が採用されました。LPW の外観は LSW と同様ですが、LPW は LSW よりも小径で、スポット溶接の近くで使用されていることから判別できます。また LSW は、複数枚のパネルを全て溶接することができます。

LPW の修理方法は小径のプラグ溶接にて実施します。溶接条件は必ずボデー修理書にしたがって行ってください。もし、異なる条件で実施した場合、ボデーの強度が低下する恐れがあります。

- アウターパネルなど外側から1枚目のパネルのみ交換する場合



- 外側から2枚目以降のパネルも交換する場合



黄色い壁面に大きな窓を施した平和自動車塗装の外観



今年で3期目を迎える木曾優作社長

大きな自然災害が少なく、実り豊かな秋田県、なかでも秋田市は、商業・医療・福祉施設のほか、大学などの教育機関がバランスよく立地する都市エリアと

創業45年、地域に根ざした 鋳金塗装工場

変わり続ける環境の中で、現状維持を目指す 鋳金塗装に特化することで助けられる工場に

組合員訪問



東北ブロック 秋田支部 有限会社平和自動車塗装

市人口は約30万人、東北の中で仙台市に次ぐ県庁所在地であり、新幹線駅や空港などがそろった県の中心地に有限会社平和自動車塗装はあります。黄色い壁面に大きな窓を施した建物はとても目立ち、一

期目を迎える現代代表者木曾優作社長の父親(現会)が自動車鋳金塗装工場として創業、当時はなかなか顧客がつかず苦労の連続だったというが徐々に地域のお客様の信頼を勝ち取り今年で45期目を迎えています。同社が提供するサービスは、鋳金塗装、車検(認定工場)、整備、自動車保

強みを持つことで 地域で助け合える存在に

手間は惜しまず、効率を重視

変化をしながら 現状維持を目指す

今年で3期目を迎える木曾優作社長

今年で3期目を迎える木曾優作社長



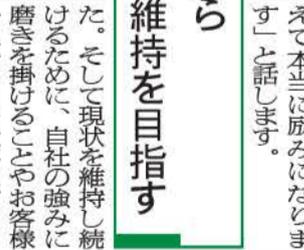
一方で、車検や車販、口的に考えた時に、他社と連

リアルな悩みを話し合える仲間と 出会えたBSサミット

会社理念に、現状維持、そして現状を維持し続ける



調色時間短縮のために小まめにデータ更新を行っている



新冷媒R1234yfに対応したエアコンガス回収再生機を導入

BP経営マネジメントシステム 全国販売・保守サポート承ります!!

車体整備業界が抱える課題解決に向けて 『安全な自動車の車体を確保する議員連盟、総会を開催』



令和5年4月28日(金)、衆議院第二議員会館にて「安全な自動車の車体を確保する議員連盟」の総会が開催されました。会合には、議員連盟会長の細田博之先生をはじめ、西田実仁副会長、佐藤ゆかり事務局長、尾身朝子事務局長、赤池誠章副幹事長など、会期中にも関わらず非常に多くの議員が出席されており、また、行政からも国土交通省自動車局整備課から2名の担当者、出入国在留管理庁から2名の担当者が、BSサミットからは磯部理事長をはじめ、石井副理事長、黒木専務理事らが出席し、車体整備業界が抱える課題解決に向けた議論が行われました。

磯部理事長は冒頭、「3月2日西田実仁先生の参議院での質問、そして4月26日に伊藤渉先生が衆参両院の国会で質疑をして頂きました。損害保険会社との取引環境改善に繋がる大変重要な発言を頂きまして、全国の整備工場の皆さんにとって大きなパワーになったと感じております。この場をお借りしまして御礼申し上げます。また、本日は整備業界の人材不足改善に向けての要望をさせて頂きましたので、協議のほどお願い致します」と議員連盟の皆様への御礼と陳情を行いました。

今回BSサミット事業協同組合が車体整備業界を代表して提出した要望は、
①一級整備士の試験回数を増やして頂きたい
②特定技能2号の対象分野に自動車整備業界も加えて頂きたい
③外国人労働者の整備士資格取得について配慮を頂きたい
以上の3点です。



車体整備業界を代表して陳情を行う磯部理事長
業界の中では一番の問題なのかなという認識で我々はおもひます。そのためにも整備士資格取得してもらい戦力化したいと考えております。学科試験を受験する際、日本語の問題を理解するのに相当なハンデがあるの、何らかの配慮をして頂けないでしょうか」と要望の意図を説明したところ、国土交通省自動車局整備課からは「英語での試験実施、試験時間を長くする、ルビを振るなどが考えられますが、国土交通省としては、ルビを振る、対応を検討してまいります」と非常に前向きな回答を得ることができました。

一級整備士の試験回数について黒木専務理事は、今後クルマの高度化にあたり一級整備士が重要になると伺っており、我々としても多くの一級整備士を輩出したいと考えております。つきましては、なるべく多くの受験機会を設けて頂きたいと説明をしました。それに対して国土交通省自動車局整備課からは「まずは車体整備士をいかに増やすか」といったところが車体整備



車体整備業界の抱える問題解決に向けて活発な意見交換が行われた

そして特定技能2号の対象分野については、4月24日に特定技能2号の対象分野拡大のニュースが各報道機関からリリースされたことを受け、特定技能2号に関する検討状況の詳細についてお話を伺ったうえで、質問させて頂きたい旨を説明しました。それを受け、国土交通省自動車局整備課からは「2号の追加に関しては与党において審議をして頂いています」と回答を頂き、さらに法務省出入国在留管理庁からは特定技能2号の概要や技能水準について、また対象分野追加の方針案と必要性や追加のスケジュールなど詳細な検討状況についてご説明頂きました。その中で、令和6年4月には特定技能制度発足後5年が経過し、在留期間上限の5年を迎える外国人が発生することから、早期に閣議決定を進め秋頃には特定技能2号の試験開始

オートアフターマーケット連絡協議会

各業界の動きから次の商機のヒントを探る

4月20日(木)、海事センタービル4階401・402会議室(東京都千代田区麹町4-5)にて「オートアフターマーケット連絡協議会」の第4回定期総会および2023年度4月定例会が開催されました。同協議会は、自動車アフターマーケットに関わる幅広い事業者の情報交流の場を創出し、それぞれのビジネスの拡大や発展に向けた議論を行い、自動車ユーザーの便益拡大に寄与する活動を通じて社会に貢献することを目的に、2012年に発足。BSサミットの藤野利浩副理事長が代表理事を務め、現在はBSサミット事業協同組合、全日本ロータス同友会、株式会社オートバックスセブンを始め、自動車アフターマーケットの各業界団体・企業など16社が会員として名を連ねています。

総会後に行われた定例会の冒頭には、久々の出席となった同協議会の発起人で名誉会員である株式会社オートバックスセブンの住野公一相談役が「世の中の流れが変わる時に、新しいビジネスチャンス、商機が出てくるのではないかと思います。オートバックスを作ったあたりも、まさにそんな時でした。エンジンがモーターに代わり、AI技術も進化しています。出来ればそこに先手を打って、自動車メーカーが大きすぎるが故に、手が出せないような部分を我々が小回りを効かせて、出来たらと思っています。ここにいらっしゃる会員の皆様がコミュニケーションを取って、全体では難しくとも、個々の会社で何か新しいことを出来れば良いと感じているところなんです。心をついに、アクセルを踏み込んでいきましょう」と力強く挨拶されました。



BSサミット事業協同組合からは、金子幹司事務局長が業界動向として、3月2日に参議院予算委員会で公明党の西田議員が、岸田総理と鈴木金融担当大臣に行った損保会社と整備事業者との取引関係の質問について、国会答弁議事録資料を添付の上、紹介。鈴木大臣から「修理代金の計算方法は、損保会社と自動車整備事業者の双方が納得する、納得できる適正な内容であるべきである」との答弁を得られたことを報告しました。また、この発言が実際にどれだけ議論され、どのような変化が得られたかについて、誰がどのように報告するのかという点については、公明党自動車アフターマーケット議員懇話会で質問し「公明党

今回の総会では、役員選任、規約変更、2022年度の会計報告および活動報告、2023年度の会計予算案および活動計画案が報告・審議され、審議事項については、いずれも原案通り、承認決定されました。

定例会では、同協議会が今年度推進するプロジェクトの進捗説明、第20回国際オートアフターマーケットEXPO2023の報告、各会員から最新状況と業界動向の情報交換が行われました。



会議後に開かれた懇親会。この場でもさらなる交流が図られた

自動車の進化に伴う様々な法改正

自動運転やADASをはじめとした先進技術の実用化に向けて、政府主導で自動運転技術や運転支援技術の普及が進められていますが、今後も様々な法改正が予定されています。2024年からのOBD車検開始に向けたこの期間は、まさに100年に一度の大変革期ともいえ、整備事業者に求められるハードルは益々上がりつつあります。BSサミットは、日本の車体整備業界のリーディング組織として、時代の潮流を読み様々な難局を乗り越えるべく、常に先を見据えた取り組みを行っています。

| 年 | 改正内容 |
|------|---|
| 2018 | 4月 登録車OSS利用開始 |
| 2019 | 5月 軽OSS利用開始 |
| 2020 | 4月 改正道路運送車両法施行 電子制御装置整備確認開始 特定整備の経過措置の開始 |
| 2021 | 4月 特定化学物質障害予防規則等改正 10月 新点検基準施行 11月 国産車自動ブレーキ義務化 OBD車検プレテスト開始 |
| 2022 | 4月 溶接ヒューム濃度測定等 5月 後退時車両直後確認装置 新型車装着義務化 |
| 2023 | 1月 検査証の電子化 10月 インボイス制度開始 |
| 2024 | 3月 特定整備の経過措置期間の終了 7月 輸入車自動ブレーキ義務化 10月 OBD車検 運用開始 |
| 2025 | 10月 輸入車のOBD車検開始 (2022年10月1日以降の新車率が対象) |
| 2026 | 12月 継続生産車 自動ブレーキ義務化 継続生産車とは異動化の時点で 販売されている車 |
| 2027 | 9月 軽トラック 自動ブレーキ義務化 |

日本の車体整備業界のリーディング組織

革命はここから始まる!

100年に一度の大変革期を
ともに勝ち抜いていく
志高きメンバーを募集しています。

(お問い合わせ先)
BSサミット事業協同組合
TEL.03-3538-2900 E-mail: honbu@bs-summit.co.jp
http://www.bs-summit.jp

入金方法はこちら